



病院理念

『より質の高い 心あたたまる医療の実現』

基本方針

1. 患者様の人権を尊重し、十分な説明と同意のもとに安全で良質な医療をめざします。
2. 地域の基幹病院として医療機関との連携を促進し、地域医療の向上に努め、地域住民の健康維持に貢献します。
3. 救急医療と小児医療及び周産期医療の充実を図り、地域住民が安心できる医療を提供します。
4. 自治体病院として公共性を保ち、効率的な病院経営に努めます。
5. 職員は専門職としての誇りと目標を持ち、常に研鑽して知識と技術の向上に励み、チーム医療を推進します。
6. 働きがいのある職場として環境を整備し、明るい病院づくりをめざします。

院内広報誌『ふれあい』

患者様ならびにご家族の方々に病院をよく知っていただき
職員と患者様の交流の場となる誌面をめざしています。

千歳市北光2丁目1番1号
市立千歳市民病院
編集長 大田 光仁
事務局 経営管理課
0123-24-3000 (内 615)

泌尿器科腎臓外来のご紹介

当院泌尿器科に5月より泌尿器科腎臓外来が開設されました。

日時:毎週木曜日午後 13:00~17:00

予約診療制

(※複数科の受診があり、受診日のご相談がある場合は検討させていただくことも可能です)

現在15名程度の患者様が来院されています。

場所:泌尿器科外来 当院2階707

泌尿器科腎臓外来って何をするとところ？

慢性腎不全に病状が進み、腎不全の4期（G4）になると5期（G5：末期腎不全期）に進行することはほぼ避けられないとされています。

表 CKD 診療ガイド 2012 における新しい「CKD の重症度分類」

※CKD…慢性腎臓病

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3	
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日)	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿	
	尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)	30未満	30-299	300以上	
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明、その他	尿蛋白定量 (g/日)	正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿	
	尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	0.15未満	0.15-0.49	0.50以上	
GFR区分 (ml/分/1.73m ²)	G1 正常または高値	≥90	緑	黄	オレンジ
	G2 正常または軽度低下	60-89	緑	黄	オレンジ
	G3a 軽度～中等度低下	45-59	黄	オレンジ	赤
	G3b 中等度～高度低下	30-44	オレンジ	赤	赤
	G4 高度低下	15-29	赤	赤	赤
	G5 末期腎不全 (ESKD)	<15	赤	赤	赤

GFR(%)

腎臓がどのくらい尿に老廃物を出せるかを示しています。
採血で値を確認します。

重症度は、原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。

CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑■のステージを基準に、黄■、オレンジ■、赤■の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)

『CKD 診療ガイド 2012』より転載

しかし、適切な治療管理により腎不全の進行速度は遅らせることができることが分かっています。泌尿器科腎臓外来はその管理のアドバイスをさせていただき役割を担っております。

また、末期腎不全の状態には腎臓に代わる治療が必要となってきます。

それらは腎代替療法といわれており、血液透析 腹膜透析 腎臓移植の3本柱があります。

これらの治療法において利点と弱点があり、ライフスタイルや生活習慣、年齢、性格など様々な背景からご自身にあった治療を選択していただきます。これらの治療・療法選択の場として泌尿器科腎臓外来を開設致しました。

腎臓外来受診の際には1回の受診で60分～90分程度かけて患者様のお話をじっくりうかがうことから始めます。

患者様のご意見、思いを十分にお聞きしたのちに、医師、看護師からは患者様に適した治療を提案し、患者様は十分にその治療について検討し治療を選択していただきます。

腎代替療法の開始時には、医療者からの説明不足や理解不足がないようしっかりと医療スタッフと患者様でお話しをする必要があります。



また、近年は日本全体の高齢化に伴い、介護に関する将来的な問題や不安を抱える患者様は少なくありません。

ご本人とご家族で十分に検討し開始した腎代替療法であっても、数十年後の体調や生活様式の変化などからご自身の選択された腎代替療法を継続することが困難になってくる場合もあります。

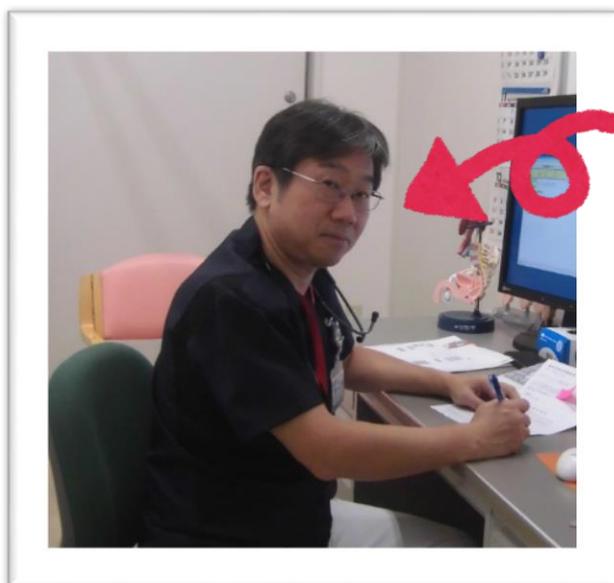
腎代替療法について再検討し、人生設計に柔軟に対応した治療に移行していくことも必要と考えられます。

腎不全の治療について繰り返し、何度でも納得するまでお話しすることができる場が泌尿器科腎臓外来です。

ぜひご活用ください。



泌尿器科自慢の先生を紹介します！



しんどう じゅんり

新藤純理 先生

Attention please!!

プロフィール

出身：北海道（中湧別 虻田 えりも 喜茂別など）

学会認定：日本泌尿器科学会 専門医 指導医

日本プライマリケア学会 認定医

日本臨床腎移植学会 腎移植認定医

趣味・特技：手品・卓球・剣道・登山・ランニング・サイク

リング・畑作・自家製味噌作り・燻製づくり

餃子パーティー

料理（現在 ABC クッキングスタジオで研修中）

ダイエット（自宅ライザップ継続中）

JR 石狩線脱線炎上事故被害者



平成 28 年 5 月に、前任地の釧路から赴任してきた新藤といいます。よろしくお願いいたします。

専門は泌尿器科なのですが、その中でも特に腎臓の機能が悪い患者さん（腎不全）の治療を中心に診療を行ってきました。

全国には、腎不全の患者さんはたくさんおり、血液透析を受ける患者さんは 32 万人を超えています。その半数以上が糖尿病の患者さんです。

重症化を防ぐには、健診での早期発見、生活習慣の改善がなにより大切です。生活指導などさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

しかし、不幸にも腎不全が重症化してしまった時には、透析治療が必要になりますが、腎不全の治療には血液透析以外には、腹膜透析や腎臓移植といった方法があります。

それぞれの良い点悪い点がありますのでその患者さんの状況に即してよくよく検討し、治療選択させていただく必要があります。

健診でタンパク尿や血尿、腎機能低下などを指摘され、誰にも相談できないで一人で悩んでいる方はいませんか？

お気軽にご相談ください。ご相談に乗らせていただきます

病院機能評価の審査を受けました。

地域医療連携課 平井 陽子

1. 病院機能評価って？

病院機能評価とは、我が国の病院を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、公益財団法人日本医療機能機構（以下「評価機構」と記載。）が中立的、科学的・専門的な見地から評価を行うことです。

病院機能評価を通じて、病院の質改善を目的としています。

2. なにを評価するの？

安全で安心な医療が受けられるように「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実現」「理念達成に向けた組織運営」の領域ごとの評価項目を用いて、病院組織全体の運営管理および提供される医療について評価を受けます。

3. 試験官(サーベイヤー)はどんな人？

適切な審査を行うため、病院管理経験等の一定の資格要件と評価機構の研修を修了している。診療管理・看護管理・事務管理の3名がチームとなり実際に病院を訪問し審査を行います。



4. 認定病院とは？

病院機能評価により、一定の水準を満たした病院は「認定病院」となります。認定病院は地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院と認められます。全国の約3割の病院が認定評価されています。

当院は平成18年12月 病院機能評価(第二世代 Ver 5)認定取得 平成24年1月 病院機能評価(第二世代 Ver 6)認定取得 しています。

今回は第三世代 Ver 1 の審査を10月末に受けました。現在、発表待ちです。

認定シンボルマーク



豆知識です。

知ってますか？ 北海道小児救急電話相談って



お子さんが急な病気やケガで困ったとき電話してください。

★相談対象者★

北海道内に在住または滞在している子どもの保護者等

★相談の例★

転んだ、頭をぶつけた・・・どうしよう？
熱が出た・・・何℃まで様子を見たらいいのかな？
すぐに医療機関を受診させた方がいいのかな？

相談時間： 毎日 夜 7時から翌朝 8時まで

電話番号： 011-232-1599 (いーこきゅうきゅう)

または

#8000 (短縮ダイヤル)

患者様の権利と責任

当院では、患者様の人権を尊重し、患者様と医療従事者が信頼と協力のもと、より質の高い心あたたまる医療を実現するため、『患者様の権利と責任』を定めています。

1 医療を受ける権利

どなたでも公平に、安全で適切な医療を継続して受けることができます。

2 知る権利

ご自分の病状や検査、治療について、理解し納得できるまで十分な説明を受けることができます。また、ご自分の診療録(カルテ)の開示を求めることができます。

3 自分で決定する権利

十分な情報提供を受けたうえで、ご自分の意思により検査や治療に対する同意や選択、拒否を決定することができます。

また、他院の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求めることができます。

4 プライバシーの権利

診療の過程で得られた個人情報や病院内での私的なプライバシーが保護されます。

5 参加と協力の責任

これらの権利を守るため、患者様には医療従事者とともに医療に参加し、協力することが求められます。

- ① 現在の病状や過去の治療歴について、できるだけ正確に教えてください。
- ② 検査や治療は、必要性和安全性を十分理解したうえで受けてください。
- ③ 他の患者様の権利を尊重し、職員の業務に支障をきたさないよう、病院内のルール・マナーを守ってください。
- ④ 医療費の請求を受けた時は、速やかにお支払いください。
- ⑤ 臨床研究や医療従事者の教育にご理解のうえ、ご協力をお願いします。

『患者様の権利と責任』について、何かご意見がありましたら承りますので、御遠慮なく医師、看護師、その他の職員もしくは【患者様相談窓口：1階医事カウンター1番窓口】までお知らせください。

患者様からいただきました御意見を尊重し、日常の診療の改善に役立てたいと考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。